

埼玉県のアリ類

桐朋学園桐朋女子高等学校 寺山 守

TERAYAMA, Mamoru: Ant fauna of Saitama Prefecture, Japan

Seventy-four species of ants belonging to the 34 genera are listed from Saitama Prefecture, Japan. A historical review of the studies and ecological notes of these ants are also provided.

はじめに

埼玉県は関東地方の北西部に位置し、東南の2/3は平野部で占められている。また西部を中心に、三宝山(2483m)、甲武信岳(2460m)を最高峰として2000m内外の高い山々が連なり秩父山地を形成している。平野部の西縁は、秩父山地から平野に移り変わる地形を特徴づける地域として丘陵地帯が発達している。動物相を見ると、山岳部では旧北区系の種を中心に構成されているが、平野部では暖帯以南に分布の中心を持つ南方系種も多く見られ、本県を分布北限とする種も多い。つまり本県は北方系動物相と南方系動物相の交錯地帯として位置付けられる。

埼玉県のアリに関する知見は古く1908年から始まるが、知見が飛躍的に増大したのは1970年代後半からである。現在5亜科34属74種を数えるに至り、これは本県のアリ相の大部分を示していると考えられる。本稿をもって埼玉県のアリ相の総括を行ないたい。

本文に先立ち、資料提供していただいた、あるいは文献入手にご援助いただいた西村正賢(神奈川県)、南部敏明(寄居高校)、林正美(埼玉大学)の各氏に深くお礼申し上げる。

研究略史

埼玉県のアリに関する知見は1908年の深井によるトゲアリの報告から始まる。次いでWHEELER(1914)が本県産の材料で*Formica exsecta* var. *fukaii*としてツノアカヤマアリを記載し、1928年には*Aphaenogaster famelica ruida*を記録した。ただし後者はアシナガアリそのものであると思われる。その後、1970年まで研究はほとんど進展せず、この間、太田(1943)のトビイロシワアリ、市川(1950)のクロオオアリ、ムネアカオオアリの記録が見られるにすぎない。

1970年代に入るとアリ相の本格的な解明期を迎え、先ず南部の報告(1973, 1975)や御宿のトビイロケアリの生活史に関する研究(1973a, b, c; 1974a, b, c)が見られる。南部はさらにこれまでの膜翅目の調査結果をまとめあげ(1978)、本県産のアリとして62種を掲げた。また寺山(1977, 1979)は本県産58種を目録として発表したほか、熊倉山・西谷山(1977)と武甲山(1978)のアリの垂直分布を取り扱った。さらに外秩父山地東部周辺のアリも寺山(1978)によって報告された。このほかに薄葉のハリブトシリヤゲアリが虫えいを巣として利用した例(1979)、南部の和名倉山からのムネアカオオアリなど6

種 (1979) の報告がある。

1980年以降になると、寄居町(南部, 1981; 南部他, 1984), 熊谷市(寺山, 1982), 皆野町(著者名不詳, 1982), 北本市(著者名不詳, 1984)といった市町村単位での目録が発表され始めた。寺山は熊谷市を調査地域として都市化とアリの生態分布の関係を発表した(1982)ほか、好蟻性のアリヅカコオロギとアリの関係も取り扱った(1980, 1981)。南部(1985, 1986)は荒川河川敷に生息するア리를報告し、福島・長島(1987)は武甲山のア리를まとめた。さらにこれらのほかに、南部(1980, 1981, 1987), 小野(1982), 林(1984), 石沢(1985), 大野(1985), 寺山(1985)の報告が見られる。

アリ類目録

現在までに埼玉県から報告された、不詳種を除く全種類を掲載した。目録の記載は次の要領で行なった。

1. 学名, 和名, 産地および文献番号の順に記載し, 学名, 和名およびその配列は基本的に“日本産アリ類和名一覧(1988)”に従った。
2. 産地の報告は文献(高校クラブ誌等は除く)によるものを中心に作成し, これに本県未記録種の記録を加えた。なお未発表の分布記録は全て Table. 1 に含めて表示した。
3. 産地名は, 行政区画による統一的な表示をおこなわず, それゆえ“雲取山”“鳥首峠”といったものも産地名として用いた。
4. 同一種について, 文献中の学名が本目録のものとなっており, これによって混乱しそうなものに関しては, これらの対応関係を示すために, 文献番号の次に()で文献中の学名を示した。

Family FORMICIDAE アリ科

I. Subfamily PONERINAE ハリアリ亜科

1. *Amblyopone silvestrii* (WHEELER) ノコギリハリアリ
寄居町, 29; 越生町, 26; 長瀬, 25
2. *Proceratium itoi* (FOREL) イトウハリアリ
寄居町, 29; 東松山市, 9, 20; 長瀬, 25
3. *Proceratium watasei* (WHEELER) ワタセハリアリ
熊谷市, 15, 16, 26; 小川町, 12; 川本町, 12
4. *Brachyponera chinensis* (EMERY) オオハリアリ
北本市, 42; 東秩父村, 11; 寄居町, 24, 29; 武甲山, 10, 32; 熊谷市, 15, 16
5. *Cryptopone sauteri* (WHEELER) メクラハリアリ

北本市, 42; 東秩父村, 9, 11; 寄居町, 24, 29; 熊倉山・酉谷山, 8; 熊倉山, 9; 武甲山, 9, 10, 32; 熊谷市, 15, 16; 川本町, 9; 越生町, 20

6. *Ponera scabra* WHEELER テラニシハリアリ
寄居町, 29; 熊谷市, 15, 16, 26; 東松山市, 9; 越生町, 20; 長瀬, 25, 26; 荒川村, 25; 武甲山, 10, 32; 熊倉山・酉谷山, 8
7. *Ponera japonica* WHEELER ヒメハリアリ
北本市, 29, 42; 熊谷市, 15, 16; 川本町, 12; 長瀬, 25
8. *Hypoponera* sp. 5 ニセハリアリ
北本町, 42; 寄居町, 24, 29; 熊谷市, 15, 16; 東松山市, 9, 20; 寄居町, 20; 越生市, 20; 桶川市, 25; 荒川村, 25

II. Subfamily CERAPACHYINAE

クビレハリアリ亜科

9. *Cerapachys humicola* OGATA ツチクビレハリアリ
越生町, 20 (*Syscia* sp.; 文献7参照)

III. Subfamily MYRMICINAE フタフシアリ亜科

10. *Myrmica ruginodis kotokui* FOREL シワクシケアリ
越生町, 20; 武甲山, 9, 10, 32; 熊倉山・酉谷山, 8; 両神山, 20, 32; 雁坂峠, 20; 熊倉山, 9; 矢岳, 9; 大持山, 9; 坊頭山, 9; 白岩山, 9
11. *Myrmica jessensis* FOREL エゾクシケアリ
武甲山, 9, 10; 長瀬, 20; 小鹿野町, 20
12. *Stenamma nipponense* YASUMATSU & MURAKAMI ヒメメクラナガアリ
2 workers, 武甲山, 8-VI-1975; 1 worker, 三峰
13. *Stenamma owstoni* WHEELER メクラナガアリ
1 worker, 越生町, 15-XII-1976
14. *Aphaenogaster famelica* (FR. SMITH) アシナガアリ
皆野町, 20, 41; 寄居町, 20, 24; 越生町, 20; 寄居町, 20; 秩父市, 9; 毛呂山町, 9; 武甲山, 9, 10, 32; 熊倉山, 9; 三峰山, 9; 皆野町, 20; 大滝村, 27; 浦山口, 20; 三峰神社, 20; 熊倉山・酉谷山, 8
15. *Aphaenogaster smythiesi japonica* FOREL ヤマトアシナガアリ
越生町, 20; 武甲山, 9, 10, 32; 熊倉山, 9; 三峰山, 9; 伊豆ヶ岳, 9; 矢岳, 9, 20; 二子山, 20; 熊

- 倉山・西谷山, 8; 和名倉山, 21
16. *Messor aciculatus* (FR. SMITH) クロナガアリ
東秩父村, 11; 寄居町, 24; 武甲山, 9, 10, 32;
熊谷市, 15, 16; 川本町, 9; 富士見市, 9; 東松山
市, 9; 白石峠, 9; 熊倉山, 9
17. *Pheidole fervida* FR. SMITH
アズマオオズアリ
和名倉山, 21; 皆野町, 20, 32; 北本市, 42; 長瀬,
25; 荒川村, 25; 二本木峠, 11; 寄居町, 9, 20, 24,
29; 熊倉山・西谷山, 8; 武甲山, 10, 20; 美里村,
6; 熊谷市, 9, 15, 16, 20; 川本町, 9; 東松山市,
9; 小川町, 9; 川島町, 9; 大宮市, 20; 浦山口, 20
18. *Pheidole indica* MAYR インドオオズアリ
川本町, 9, 20; 川島町, 9, 20; 毛呂山町, 9, 20
19. *Leptothorax acervorum* (FABRICIUS)
タカネムネボソアリ
雲取山, 9, 20
20. *Leptothorax congruus* FR. SMITH ムネボソアリ
寄居町, 29; 熊谷市, 15, 16, 25; 荒川村, 9, 25;
川本町, 9; 川島町, 9; 吉見町, 20; 越生町, 20;
熊倉山・西谷山, 8; 武甲山, 9, 10, 32; 浦山口,
20
21. *Leptothorax congruus* var. *spiniosior* FOREL
ハリナガムネボソアリ
熊谷市, 15, 16, 25, 26
22. *Leptothorax* sp. チャイロムネボソアリ
熊倉山・西谷山, 8; 熊倉山, 20; 雲取山, 20
23. *Tetramorium caespitum* (LINNAEUS)
トビロシワアリ
霞ヶ関市, 4; 鶴ヶ島町, 5; 北本市, 42; 東秩父村,
11; 寄居町, 20, 24; 熊谷市, 15, 16, 20, 25; 長
瀬, 25; 川本町, 9; 毛呂山町, 9; 東松山市, 9;
荒川村, 9; 小川町, 9; 大宮市, 20; 越生町, 20;
皆野町, 20; 登谷山, 10; 二本木峠, 10; 武甲山,
10, 32; 熊倉山・西谷山, 8
24. *Monomorium intrudens* FR. SMITH ヒメアリ
北本市, 42; 東秩父村, 11; 鴻巣市, 20; 越生町,
20; 寄居町, 20, 24, 29; 児玉町, 20; 熊谷市, 15,
16, 25; 川本町, 9; 東松山市, 9; 秩父市, 9; 狭
山市, 9; 登谷市, 11; 武甲山, 9, 32; 三峰山, 9
熊倉山・西谷山, 8
25. *Monomorium triviale* WHEELER キイロヒメアリ
寄居町, 29; 川本町, 12; 児玉町, 20; 長瀬, 25
26. *Monomorium pharaonis* (LINNAEUS) イエヒメアリ
1 worker, 戸田市, 21-XI-1986
27. *Solenopsis japonica* WHEELER トフシアリ
寄居町, 20, 24, 29; 熊谷市, 15, 16, 25; 川本町,
9, 20; 東松山市, 9, 20; 上長瀬, 20; 荒川村,
25; 桶川市, 25; 武甲山, 10, 20, 32
28. *Oligomyrmex sauteri* FOREL コツノアリ
北本市, 42; 寄居町, 29; 熊谷市, 15, 16; 小川町,
12; 越生町, 20
29. *Vollenhovia emeryi* WHEELER ウメマツアリ
北本市, 42; 皆野町, 11; 寄居町, 23, 29; 熊谷市,
15, 16, 25; 児玉町, 20; 東松山市, 9; 狭山市,
9; 川本町, 9; 毛呂山町, 9; 秩父市, 9; 登谷山,
11; 武甲山, 9, 10, 32; 熊倉山, 9; 熊倉山・西谷
山, 8; 浦山口, 20
30. *Myrmecina graminicola nipponica* WHEELER
カドフシアリ
寄居町, 9, 29; 熊谷市, 15, 16; 越生町, 20; 小
鹿野町, 20; 荒川村, 25; 長瀬, 25
31. *Pristomyrmex pungens* MAYR アミメアリ
皆野町, 11, 20, 41; 北本市, 42; 寄居町, 9, 11,
24, 29; 熊谷市, 15, 16, 20; 東松山市, 20; 上福
岡町, 9; 川本町, 9; 越生町, 20; 美里村, 20; 児
玉町, 20; 二本木峠, 11; 武甲山, 9, 32; 白石峠,
9; 熊倉山, 9; 三峰山, 9; 熊倉山・西谷山, 8
32. *Crematogaster brunnea teranishii* SANTISCHI
テラニシリアゲアリ
浦和市, 3; 皆野町, 20, 41; 北本市, 42; 寄居町,
11, 20; 熊谷市, 15, 16; 川本町, 9; 川島町, 9;
富士見市, 9; 小川町, 20; 児玉町, 20; 二本木峠,
11; 武甲山, 9, 10, 20, 32; 武川岳, 9; 西谷山
・矢岳, 9; 熊倉山・西谷山, 8; 浦山口, 20; 三
峰, 9
33. *Crematogaster matsumurai* FOREL
ハリブトシリアゲアリ
北本市, 42; 寄居町, 20, 24, 25, 29; 熊谷市, 15,
16, 20; 東松山市, 9, 20; 川本町, 9; 川島町, 9;
大宮市, 20; 越生市, 20; 児玉町, 20; 二本木峠, 9,
11; 武甲山, 9, 10, 20, 32; 熊倉山・西谷山, 8
34. *Crematogaster osakensis* FOREL
キイロシリアゲアリ
北本市, 42; 寄居町, 11, 29; 熊谷市, 15, 16, 20,
25; 寄居町, 9, 20; 東松山市, 9; 川本町, 9; 川
島町, 9; 秩父市, 9; 越生町, 20; 長瀬町, 25; 武
甲山, 9, 10, 20, 32; 浦山口, 20; 熊倉山・西谷山,
8
35. *Strumigenys lewisi* CAMERON ウロコアリ

- 北本市, 42; 寄居町, 29; 熊谷市, 15, 16; 越生町, 20; 東松山市, 9; 川本町, 9; 小川町, 9; 武甲山, 9, 10, 32; 熊倉山, 9; 登谷山, 11; 熊倉山・酉谷山, 8
36. *Strumigenys solifontis* BROWN オオウロコアリ
東松山市, 9, 20
37. *Strumigenys* sp. 4 キタウロコアリ
寄居町, 11; 越生町, 20; 長瀬町, 25
38. *Smithistruma incerta* BROWN ノコバウロコアリ
2 workers, 飯能市, 24-VI-1984
39. *Pentastroma canina* BROWN & BOISVERT
ヒラタウロコアリ
寄居町, 29; 熊谷市, 25; 桶川市, 25; 越生町・武甲山, 20, 32 (*Smithistruma* sp.; 文献23参照)
40. *Epitritus* sp. 2 ヒメセダカウロコアリ
1 worker. 鶴ヶ島町, 5-X-1986
- VI. Subfamily DOLICHODERINAE
カタアリ亜科
41. *Hypoclinea sibirica* (EMERY) シベリアカタアリ
寄居町, 20, 24, 29; 熊谷市, 15, 16; 児玉町, 20; 白石峠, 9
42. *Iridomyrmex itoi* FOREL ルリアリ
白石峠, 9, 20 (= *Iridomyrmex glaber*)
43. *Technomyrmex gibbosus* WHEELER ヒラフシアリ
熊谷市, 15, 16; 川島町, 9, 20; 越生町, 20; 二本木峠, 9, 11, 20
- V. Subfamily FORMICINAE ヤマアリ亜科
44. *Paratrechina flavipes* (FR. SMITH) アメイロアリ
皆野町, 41; 北本市, 42; 東秩父村, 11; 寄居町, 9, 20, 24, 29; 荒川村, 25; 長瀬町, 25; 熊谷市, 15, 16; 川本町, 9; 東松山市, 9, 20; 秩父市, 9; 大宮市, 20; 越生町, 20; 皆野町, 20; 武甲山, 9, 10, 24, 29, 32; 白石峠, 9; 熊倉山, 9; 釜伏峠, 11; 熊倉山・酉谷山, 8
45. *Paratrechina sakurae* (ITO) サクラアリ
寄居町, 9, 11, 20, 24, 29; 熊谷市, 15, 16; 川本町, 9; 東松山市, 9; 毛呂山町, 9; 武甲山, 10, 32; 熊倉山・酉谷山, 8
46. *Lasius hayashi* YAMAUCHI & HAYASHIDA ハヤシケアリ
熊谷市, 12, 15, 16, 26; 川本町, 12; 三峰, 12; 熊倉山, 12; 熊倉山・酉谷山, 8
47. *Lasius niger* (LINNAEUS) トビロケアリ
蕨市, 35, 36, 37, 38, 39, 40; 浦和市, 38; 北本市, 42; 寄居町, 11, 24, 25; 皆野町, 11; 東秩父村, 11; 熊谷市, 15, 16; 川本町, 9, 20; 東松山市, 9, 20; 富士見市, 9, 20; 登谷山, 11; 武甲山, 9, 10, 20, 32; 熊倉山, 8, 9, 20; 酉谷山, 8, 9, 20; 三峰山, 9, 20; 白石峠, 川本町, 矢岳, 9, 20 (= *Lasius alienus*).
48. *Lasius productus* WILSON ヒゲナガケアリ
皆野町, 11; 荒川村, 9, 20; 東秩父村, 9, 20; 粥新田峠, 11; 愛后山, 11; 武甲山, 9, 10, 20; 大持山, 9, 20; 熊倉山, 9, 20; 矢岳, 9, 20; 三峰山, 9, 20; 熊倉山, 8
49. *Lasius sakagami* YAMAUCHI & HAYASHIDA カワラケアリ
北本市, 42; 寄居町, 11; 東秩父村, 11; 熊谷市, 15, 16; 東松山市, 9, 20; 富士見市, 9, 20; 川本町, 9, 20; 狭山市, 9, 20; 武甲山, 9, 10, 20; 酉谷山, 9, 20; 熊倉山・酉谷山, 8
50. *Lasius flavus* (FABRICIUS) キイロケアリ
蕨市, 31; 寄居町, 29; 熊谷市, 15, 16; 武甲山, 9, 10, 20, 32; 堂平山, 9, 20; 酉谷山, 9, 20
51. *Lasius sonobei* YAMAUCHI ミナミキイロケアリ
熊谷市, 15, 16; 越生町, 20 (*Lasius* sp., 文献23参照)
52. *Lasius talpa* WILSON ヒメキイロケアリ
北本市, 42 (= *Lasius* sp.)
53. *Lasius umbratus* (NYLANDER) アメイロケアリ
熊谷市, 15, 16; 川本町, 9, 20; 東松山市, 9, 20; 武甲山, 9, 10, 20, 32
54. *Lasius crispus* WILSON フシボソクサアリ
大滝村, 9; 武甲山, 20, 32
55. *Lasius fuliginosus* (LATREILLE) クロクサアリ
北本市, 42; 寄居町, 11, 20, 23; 熊谷市, 15, 16; 大宮市, 20; 東松山市, 9; 川本町, 9; 武甲山, 9, 10, 20, 32; 二本木峠, 9, 11; 白石峠, 9; 伊豆ヶ岳, 9
56. *Lasius spathepus* WHEELER クサアリモドキ
寄居町, 20, 24; 児玉町, 20; 小川町, 9; 荒川村, 9; 武甲山, 9, 10; 和名倉山, 21; 熊倉山・酉谷山, 8
57. *Lasius teranishii* WHEELER テラニシケアリ
寄居町, 29
58. *Formica sanguinea* LATREILLE アカヤマアリ
三国峠, 9; 雁坂峠, 9, 20

59. *Formica fukaii* WHEELER ツノアカヤマアリ
武甲山, 9, 10, 20, 32; 埼玉, 33
60. *Formica yessensis* FOREL エゾアカヤマアリ
二本木峠, 9, 11, 20
61. *Formica japonica* MOTSCHULSKY クロヤマアリ
北本町, 41; 寄居町, 20, 24, 28, 29; 熊谷市, 15, 16, 20; 川本町, 9; 富士見市, 9; 上福岡市, 9; 秩父市, 9; 川島町, 9; 狭山市, 9; 越生町, 20; 皆野町, 20; 大滝村, 27; 大霧山, 41; 武甲山, 10, 32; 釜伏峠, 11; 二本木峠, 11; 粥新田峠, 11; 熊倉山, 9; 熊倉山・西谷山, 8
62. *Formica lemani* BONDROIT ヤマクロヤマアリ
雁坂峠, 9, 20; 白岩山, 9; 雲取山, 9; 雁峠, 9; 甲武信ヶ岳, 9
63. *Formica transcaucasica* NASONOV ツヤクロヤマアリ
雲取山, 9, 20
64. *Formica* sp. 5 ハヤシクロヤマアリ
北本市, 42; 寄居町, 29; 熊谷市, 15, 16; 武甲山, 20, 32; 和名倉山, 21; 熊倉山・西谷山, 8
65. *Polyergus samurai* YANO サムライアリ
所沢市, 1; 寄居町, 11, 19, 20; 北本市, 42; 熊谷市, 15, 16; 川本町, 9; 毛呂山町, 9; 東松山市, 9
66. *Camponotus japonicus* MAYR クロオオアリ
所沢市, 1; 寄居町, 19, 20; 東松山市, 9; 川越市, 9; 富士見市, 9; 狭山市, 9; 越生町, 20; 熊谷市, 15, 16, 20; 児玉町, 20; 皆野町, 11, 20, 41; 北本市, 42; 桶川市, 27; 二本木峠, 11; 登谷山, 11; 釜伏峠, 11; 武甲山, 9, 10, 32; 熊倉山, 9; 矢岳, 9; 伊豆ヶ岳, 9; 熊倉山・西谷山, 8; 秩父, 2
67. *Camponotus obscuripes* MAYR ムネアカオオアリ
神川村, 18; 皆野町, 9, 20, 41; 大滝村, 20, 27; 寄居町, 11, 24, 29; 和名倉山, 21; 城峰山, 19; 宝登山, 19, 20; 武甲山, 9, 10, 19, 20, 32; 熊倉山, 9, 19, 20; 二本木峠, 11; 登谷山, 11; 釜伏峠, 11; 両神山, 9; 三峰山, 9; 雲取山, 9; 甲武信ヶ岳, 9; 鳥首峠, 9; 雁坂峠, 20; 熊倉山・西谷山, 8; 三峰, 19, 20; 秩父, 2
68. *Camponotus kiusiuensis* SANTSCHI ミカドオオアリ
皆野町, 20, 41; 寄居町, 24, 28; 熊谷市, 15, 16; 東松山市, 9; 武甲山, 9, 10, 32
69. *Camponotus quadrinotatus* FOREL ヨツボシオオアリ
皆野町, 19, 20; 北本市, 42; 寄居町, 9, 11, 24; 熊谷市, 15, 16, 20; 北本市, 42; 寄居町, 9, 11, 24; 熊谷市, 15, 16, 20; 富士見市, 9; 大宮市, 20; 越生町, 20; 二本木峠, 9, 11
70. *Camponotus itoi* FOREL イトウオオアリ
寄居町, 24; 大宮市, 20; 児玉町, 20
71. *Camponotus itoi* var. *nawai* ITO ナワヨツボシオオアリ
皆野町, 11; 寄居町, 11, 24; 熊谷市, 15, 16; 東松山市, 9; 毛呂山町, 9; 武甲山, 10, 32; 釜伏峠, 11; 二本木峠, 9, 11; 登谷山, 9; 宝登山, 20
72. *Camponotus tokioensis* ITO ウメマツオオアリ
寄居町, 29; 熊谷市, 15, 16; 東松山市, 9, 20; 越生町, 20; 坊頭山, 9, 20; 矢岳, 9, 20; 熊倉山・西谷山, 8
73. *Camponotus nipponicus* WHEELER ヒラズオオアリ
3 workers, 飯能市, 9-VI-1984
74. *Polyrhachis lamellidens* FR. SMITH トゲアリ
鴻巣市, 31; 児玉町, 19, 20; 寄居町, 20, 24; 熊谷市, 15, 16; 二本木峠, 9, 11

Locality Indexによる分布表示

近年アリの分布記録は国内においても確実に増大しており、それに伴って記録を整理することが繁雑になって来ている。Locality Index (金井, 1972, 1976; KANAI, 1982; 原子・金井, 1977) は、生物の分布地点を行政区画ではなく、経緯度による簡単な座標によって表示し、機械的な情報処理を行なう事によって大量の情報を蓄積、整理し、活用しようというものである。またこのLocality Indexの座標値を用いて作成される分布図は、メッシュ分布図 (青木・原田, 1983) として表示することができる。

本Indexは、国土地理院の5万分の1地形図を基本単位に形成されており、それぞれの地形図を基準に6桁の数値で表示される。これによって埼玉県は18のメッシュに区切られる。それぞれのメッシュはさらに16の区画に区分され、それらはさらにハイフンの後の2桁の数字で表示される (Fig. 1)。なお6桁の数字の頭の記号Cは北半球を4地域に区切った時の地域番号である。

今回、本県のアリの未発表の分布資料と数値化の可能

な分布記録を全て本Indexの数値に置き換えて、Table. 1 に示した。

埼玉県のアリ類の概要

Table 2 に本県から得られたアリの亜科及び属における種数を示した。

Myrmica ruginodis kotokui, *M. jessensis*, *Leptothorax acervorum*, *L. sp.*, *Formica lemani*, *F. transcaucasica*, *F. sanguinea*, *F. fukaii*, *F. yessensis* といった山地性の種が秩父山地から得られている。特に、*L. acervorum*, *F. lemani*, *F. transcaucasica* は亜寒帯以上の高地にのみ分布している。また山地性の色彩の強い種である *Lasius teranishii* の記録は、千葉県(寺山・増子, 1984) に次ぐ南限の記録であろう。

一方、暖帯性の種としては、*Cerapachys humicola*, *Oligomyrmex sauteri*, *Pheidole indica*, *Monomorium pharaonis*, *Strumigenys solifontis*, *Smithistruma incerta*, *Pentastruma canina*, *Iridomyrmex itoi*, *Lasius talpa*, *Lasius sonobei*, *Camponotus nipponicus* が挙げられ、この内 *C. humicola*, *S. solifontis*,

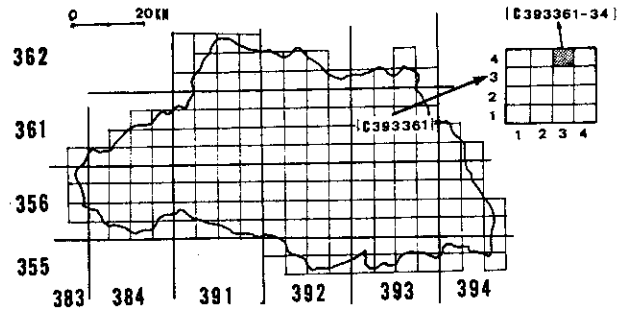


Fig. 1. System of locality index of Saitama Prefecture. For explanation, see text.

P. canina, *P. indica*, *I. itoi*, *C. nipponicus* は日本における分布の北限記録である。

Pheidole indica と *Monomorium pharaonis* は物資の輸送などに付随して人為的に分布を拡大した種であると思われる。特に後者は、近年東京都内を中心に室内で頻繁に見られるようになって来た(久保田, 1983; 寺山, 1986)。本県の記録も飲食店内で見いだされたものである。

Epitritus sp. は稀少種で、これまでのところ三重県、岡山県、伊豆諸島利島、対馬(寺山・村田, 1987) からのみ得られている。

Table. 1. Distribution data of ants using locality index of Saitama Prefecture. Locality index is abbreviated as follows : A ; C391362-, B ; C392362-, C ; C293362-, D ; C384361-, E ; C391361-, F ; C392361-, G ; C393361-, H ; C394361-, I ; C383356-, J ; C384356-, K ; C391356-, L ; C392356-, M ; C393356-, N ; C394356-, O ; C391355-, P ; C392355-, Q ; C393355-, R ; C394355-. For species codes, see the list of ants in text.

Species code	Locality index
1	E : 33, 43 / L : 14.
2	E : 33, 43 / F : 32.
3	B : 21 / F : 12, 14 / M : 43.
4	B : 11, 21 / E : 41, 42, 43 / F : 22, 24, 31 / K : 24 / L : 14, 23 / M : 11, 43.
5	B : 21 / E : 31, 43 / F : 14, 24, 34 / J : 43 / K : 13, 24 / L : 14 / M : 11.
6	B : 11, 21 / F : 24, 31 / K : 13, 24 / L : 14, 33 / E : 33, 43 / K : 14.
7	E : 33, 43 / L : 33 / M : 11.
8	B : 21 / E : 42, 43 / F : 31, 34 / K : 14 / L : 33 / M : 11, 43.
9	L : 14.
10	D : 21 / E : 22 / J : 12, 41, 42, 43 / K : 12, 13, 24 / L : 11, 14.

Species code	Locality index
11	D : 22, 32 / E : 23 / J : 43 / K : 24.
12	J : 44 / K : 23.
13	L : 14
14	E : 21, 22, 33, 43 / I : 12, 13 / J : 23 / K : 12, 13, 24, 33 / L : 11, 14 / M : 33.
15	E : 22 / J : 23, 42 / K : 12, 13, 24, 33.
16	B : 11, 21 / E : 42 / F : 14, 24, 31 / K : 13, 14, 33, 34 / L : 11, 14 / M : 33 / P : 24.
17	A : 42 / B : 11, 21, 31 / E : 22, 33, 42, 43 / F : 12, 14, 21, 22, 24, 31 / J : 23 / K : 13, 24, 33 / L : 23, 31, 33, 44 / M : 11, 22.
18	F : 14 / L : 23, 44.
19	J : 12.
20	B : 11 / E : 43, 44 / F : 14, 22, 42 / J : 13 / K : 13 / L : 11, 14 / M : 43 / P : 24.
21	F : 14, 24 / L : 11.
22	I : 44 / J : 12.
23	A : 41, 42 / B : 11, 21, 31 / E : 21, 33, 42, 43 / F : 12, 14, 22, 23, 31 / K : 13, 14, 24 / L : 11, 14, 31, 44 / M : 11, 21, 22, 43 / P : 24.
24	A : 21, 42 / B : 11, 21, 42 / E : 21, 42, 43 / F : 14, 24, 31 / G : 12 / J : 43 / K : 13, 24, 31 / L : 14, 31 / M : 11, 21.
25	A : 21 / E : 43 / F : 14.
26	Q : 24.
27	A : 42 / B : 11, 21 / E : 32, 43 / F : 14, 24, 31, 34 / K : 24.
28	B : 11, 21 / E : 43 / F : 12 / L : 14, 33 / M : 11.
29	A : 21 / B : 21 / E : 21, 33, 42, 43 / F : 14, 22, 23, 24, 31 / K : 13, 23, 24, 31 / L : 11, 23 / M : 21 / P : 24.
30	B : 21 / D : 32 / E : 22, 33, 43 / K : 13 / L : 14.
31	A : 21, 31, 41, 42 / B : 11, 21, 31 / E : 22, 32, 42, 43 / F : 14, 22, 24, 31 / K : 13, 24, 34 / L : 11, 14, 23, 31, 33, 44 / M : 11, 21 / P : 24.
32	A : 21 / B : 11, 21, 31 / E : 31, 33, 42, 43 / F : 12, 14, 23, 24 / J : 43 / K : 12, 13, 24 / L : 11, 24.
33	A : 21, 41 / B : 11, 21 / E : 22, 33, 43, 44 / F : 14, 24, 31, 34 / K : 13, 24 / L : 11, 14, 23 / M : 11 / P : 24.
34	B : 11, 21, 31 / E : 21, 33, 42, 43 / F : 14, 24, 31, 44 / K : 13, 24 / L : 11, 14, 23 / M : 11 / P : 24.
35	B : 11, 21 / E : 42, 43 / F : 12, 14, 31, 34 / K : 13, 24 / L : 14 / M : 11, 43.
36	F : 31.
37	E : 43 / L : 13, 14, 33.
38	L : 11.
39	E : 43 / F : 24 / K : 24 / L : 14.
40	L : 33.
41	A : 21 / B : 21 / E : 43 / K : 34 / L : 11 / M : 31 / P : 24.

Species code	Locality index
42	K : 34.
43	E : 42 / F : 24 / L : 44 / M : 43.
44	A : 41, 42 / B : 11, 21 / E : 21, 32, 33, 43 / F : 14, 22, 23, 24, 31, 34 / K : 13, 24, 34 / L : 11, 14, 23, 33 / M : 11, 22 / P : 24.
45	E : 43 / F : 14, 22, 24, 31 / K : 13, 24 / L : 23.
46	B : 21 / F : 14, 24 / J : 42 / K : 12, 13.
47	A : 41, 42 / B : 11, 21, 31 / E : 42, 43 / F : 14, 22, 23, 24, 31, 34 / J : 42 / K : 12, 13, 24, 34 / L : 11, 23, 31, 44 / M : 11, 21, 31 / P : 24 / Q : 34.
48	E : 32 / J : 42 / K : 12, 13, 22, 24.
49	B : 21, 31 / E : 43 / F : 14, 24, 31 / K : 13 / L : 11, 23, 31 / M : 11, 21, 43 / P : 24.
50	B : 21, 31 / E : 43 / F : 34 / K : 12, 13, 34 / Q : 24.
51	B : 21 / L : 14.
52	M : 11.
53	B : 11, 21 / E : 42 / F : 14, 31 / K : 24.
54	J : 33 / K : 23 / L : 23.
55	B : 11, 21 / E : 33, 42, 43 / F : 14, 22, 31 / K : 13, 24, 33, 34 / L : 23 / M : 22.
56	A : 21 / E : 43 / F : 12 / J : 23 / K : 13, 24 / L : 11, 24 / M : 11 / P : 24.
57	E : 43.
58	I : 44 / J : 12.
59	K : 24.
60	E : 22, 33.
61	A : 41, 42 / B : 11, 21, 31 / E : 21, 32, 34, 42, 43 / F : 14, 22, 23, 24, 34 / J : 23, 43 / K : 24 / L : 11, 14, 23, 31, 44 / M : 11, 21 / P : 24 / Q : 11, 21.
62	I : 42 / J : 12, 21, 41, 42.
63	J : 31.
64	B : 11, 21 / E : 42, 43 / F : 14, 24, 34 / J : 23 / K : 12, 13, 24 / M : 11.
65	B : 21 / E : 43 / F : 14, 24, 31, 33 / L : 23 / M : 11, 43.
66	A : 21, 41, 42 / B : 11, 21 / E : 21, 23, 43 / F : 14, 22, 23, 24, 31, 34 / J : 23 / K : 13, 14, 24, 33 / L : 11, 14, 23, 31, 42, 44 / M : 11, 21 / P : 24.
67	D : 21 / E : 21, 22, 32, 42, 43 / I : 42 / J : 23, 33, 41, 42 / K : 12, 13, 22, 24, 33.
68	B : 21 / E : 21, 23, 34, 43 / F : 31 / J : 42 / K : 24.
69	B : 11, 21 / E : 21, 22, 33, 43 / F : 23 / L : 14 / M : 11, 14, 21, 23.
70	E : 23, 33, 43 / F : 24, 31 / L : 23.
71	A : 21 / E : 33, 43 / M : 22.
72	B : 21 / E : 21, 43 / F : 31, 34 / K : 12, 13.
73	L : 11.
74	B : 21 / E : 33, 43.

Table 2. Number of species recorded in each subfamily and genus from Saitama Prefecture.

Subfamilies and genera	No. of Species
Subfam. PONERINAE	(8)
1. <i>Amblyopone</i>	1
2. <i>Proceratium</i>	2
3. <i>Brachyponera</i>	1
4. <i>Cryptopone</i>	1
5. <i>Ponera</i>	2
6. <i>Hypoponera</i>	1
Subfam. CERAPACHYINAE	(1)
7. <i>Cerapachys</i>	1
Subfam. MYRMICINAE	(31)
8. <i>Myrmica</i>	2
9. <i>Stenammas</i>	2
10. <i>Aphaenogaster</i>	2
11. <i>Messor</i>	1
12. <i>Pheidole</i>	2
13. <i>Leptothorax</i>	4
14. <i>Tetramorium</i>	1
15. <i>Monomorium</i>	3
16. <i>Solenopsis</i>	1
17. <i>Oligomyrmex</i>	1
18. <i>Vollenhovia</i>	1
19. <i>Myrmecina</i>	1
20. <i>Pristomyrmex</i>	1
21. <i>Crematogaster</i>	3
22. <i>Strumigenys</i>	3
23. <i>Smithistruma</i>	1
24. <i>Pentasturma</i>	1
25. <i>Epitritus</i>	1
Subfam. DOLICHODERINAE	(3)
26. <i>Hypoclinea</i>	1
27. <i>Iridomyrmex</i>	1
28. <i>Technomyrmex</i>	1
Subfam. FORMICINAE	(31)
29. <i>Paratrechina</i>	2
30. <i>Lasius</i>	12
31. <i>Formica</i>	7
32. <i>Polyergus</i>	1
33. <i>Camponotus</i>	8
34. <i>Polyrhachis</i>	1
Total	74

文献 I (埼玉県のアリに関するもの)

- 石沢直也, 1985. サムライアリの暴発的行動について. 昆虫と自然, 20 (14): 29-30.
- 市川和夫, 1950. 奥秩父学術調査, 昆虫類調査報告 (1). 秩父自然科学博物館研究報告書, (2): 89-105.
- 薄葉 重, 1979. 古い虫えいを利用するアリ. 昆虫と自然, 14 (14): 19-20.
- 太田幸好, 1943. 蟻の研究法案内. 昆虫世界, 47: 187-189.
- 大野正男, 1985. トビイロシワアリが集まるミミズの死体. 昆虫と自然, 20 (14): 29.
- 小野 茂, 1982. アズマオオズアカアリの兵アリ比と競争種の存在との関係について. 蟻, (10): 7-8.
- 久保田敏・寺山 守, 1982. 神奈川県産アリ類分布資料 (IV) - 柿生のアリー. 神奈川虫報, (66): 603-610.
- 寺山 守, 1977. 奥秩父熊倉山・西谷山のアリ類. 蜂友通信, 6: 3-7.
- , 1977. 埼玉県産アリ類目録. 昆虫と自然, 12 (4): 26-27.
- , 1978. 武甲山の蟻類. 昆虫と自然, 13 (4): 32-34.
- , 1978. 登谷山・二本木峠・釜伏峠周辺のアリ類. 寄せ蛾記, 24: 191-193.
- , 1979. 埼玉県産アリ類目録 (補遺). 昆虫と自然, 14 (14): 25.
- , 1980. 埼玉県下におけるアリツカコオロギの採集例および生態的断片. 寄せ蛾記, (28): 28-30.
- , 1981. 関東各都県におけるアリツカコオロギの記録. 神奈川虫報, (62): 389-393.
- , 1982. 熊谷市の都市化に伴うアリ類組成の変化. 立正大学北埼玉地域研究センター年報, (5): 25-35.
- , 1982. 熊谷市産動物目録基礎資料. 立正大学北埼玉地域研究センター年報, 別冊 (1): 1-45.
- , 1985. 昆虫. JTB ブックスカラー図鑑 11. 日本交通公社 (松本忠夫監修), 223pp.
- 南部敏明, 1973. 埼玉県動物誌基礎調査陸生昆虫類調査報告. 膜翅目. 埼玉県動物誌仮目録第3集: 147-154.

19. ———, 1975. 埼玉県動物誌基礎調査陸生昆虫調査報告(膜翅目). 埼玉県動物誌仮目録第4集:49-82.
20. ———, 1978. 埼玉県の蜂. 埼玉県動物誌(埼玉県教育委員会):177-211.
21. ———, 1979. 和名倉山の動・植物調査報告. 膜翅目(蜂類). 埼玉生物, (19):53.
22. ———, 1980. 浦山川流域動・植物総合調査会報告, 膜翅目. 埼玉生物, (20):90-101.
23. ———, 1981. 埼玉県動物誌(埼玉県の蜂)への追加および訂正. 埼玉生物, (21):32-35.
24. ———, 1981. 膜翅類(ハチ・アリ). 寄居町の自然, 動物編(寄居町教育委員会):51-68.
25. ———, 1985. 3. 蜂類. 荒川本流河川敷の陸生動物目録(埼玉県県民部県史編さん室):10-13.
26. ———, 1985. 埼玉県動物誌(埼玉県の蜂)に追加される蜂(II). 埼玉動物研通信, (1):7-14.
27. ———, 1986. 荒川本流河川敷の陸生動物目録, 1985年(昭和60年)の調査-蜂類-. 埼玉動物研通信, (2):18-26.
28. ———, 1987. 1986年に採集した寄居町鐘撞堂山の蜂. 埼玉動物研通信, (4):18.
29. 南部敏明ほか, 1984. 動物編. 寄居町三ヶ山地区植物動物調査書(寄居町環境調査会):111-170.
30. 林 正美, 1984. (2)節足動物昆虫類. 富士見市史資料編I. 自然:421-444.
31. 深井武司, 1908. トゲアリ(刺蟻)に就きて. 昆虫世界, 12(131):7-9.
32. 福島義一・長島武志, 1987. 武甲山の膜翅目. 秩父武甲山総合調査報告書, 武甲山の動物(武甲山総合調査会):289-307.
33. WHEELER, W. M., 1914. *Formica exsecta* in Japan. *Psyche*, 21:26-27.
34. ———, 1928. Ants collected by Professor F. SILVESTRI in Japan and Korea. *Boll. Lab. Zool. Gen. Agrar. Portic.*, 21:96-125.
35. 御宿 真, 1973. トビイロケアリの生活史. 昆虫と自然, 8(10):27.
36. ———, 1973. トビイロケアリの生活史. 駿河の昆虫, (82):2400-2402.
37. ———, 1973. トビイロケアリの女王蟻飛来. 駿河の昆虫, (82):2411.
38. ———, 1974. 蟻類の結婚飛行. 月刊むし, (42):22.
39. ———, 1974. トビイロケアリの生活史(II). 駿河の昆虫, (84):2459-2460.
40. ———, 1974. トビイロケアリの生活史(II). 昆虫と自然, 9(5):24.
41. 著者名不詳, 1982. 膜翅目. 皆野町誌. 自然編(III)動物:103-122.
42. 著者名不詳, 1984. 北本市石戸宿, (5)動物昆虫等調査. 埼玉県バードサンクチュアリ基礎調査報告書(埼玉県):156-172.

文献II(その他)

- 青木淳一・原田 洋, 1983. 日本列島の気候区分生物分布図の提案. 横浜国大環境研紀要, 10:163-170.
- 金井弘夫, 1972. 日本植物の分布型の研究(3), 産地の表示法について. 植物研究雑誌, 47(7):215-221.
- , 1976. 分布図の自動作図. 日本生物地理学会会報, 31(5):33-40.
- KANAI, Hiroo, 1982. Basic measure for the accumulation of phytogeographical information. Contribution from the KLIPS mapping system 2. *Bull. Natn. Sci. Mus., Tokyo, Ser. B*, 8(1):15-28.
- 久保田政雄, 1983. アリに関する記録(3). 蟻, (11):7-8.
- 寺山 守, 1986. アリ. 日本の昆虫. 攪乱と侵略の生態学(桐谷圭治編), 東海大学出版会:43-51.
- 寺山 守・増子恵一, 1984. 千葉県のアリ相. 千葉生物誌, 34(1):2-12.
- 寺山 守・村田和彦, 1987. 伊豆諸島利島におけるアリ群集と植生との関連. 日本生物地理学会会報, 42(9):57-63.
- 原子一男・金井弘夫, 1977. 分布図作図システムKLIPSによる研究. 1. 青森県におけるタケニグサの分布動態の予察. *Bull. Natn. Sci. Mus., Ser. B(Bot.)*, 3(3):105-111.
- 日本蟻類研究会, 1988. 日本産アリ類和名一覧, 日本蟻類研究会:50pp.